

Ⅵ これからの山都町

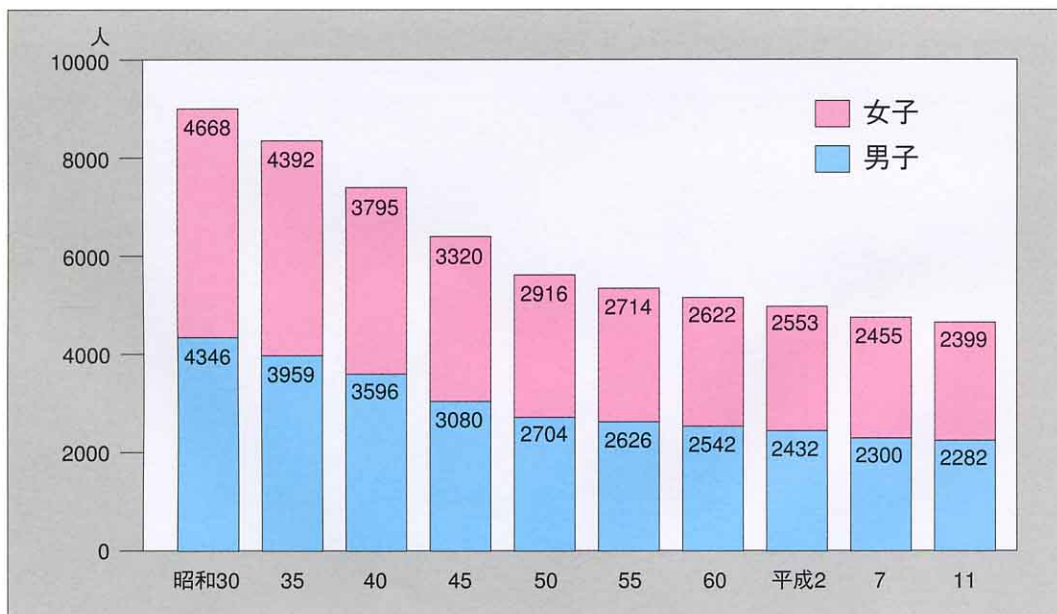
1. 住みよい町をめざして

今からおよそ30年ほど前は、町内の一世帯あたりの人数は6人ほどでしたが、今では3.5人ほどになっています。このため町にとって過疎化は大きな問題となっています。

過疎化の原因としては、生活のしかたがかわってきたことや、農業中心の社会から、商業や工業中心にかわってきたことなどが、考えられます。若い人たちは、仕事の関係で町をはなれて生活している人が多くいます。このため、町には若い人が少ないのが心配です。

わたしたちは、山都の美しい自然を生かし、若者からお年よりまで安心して住める、みりよくある町づくりをしていかなければなりません。

人口のうつりかわり



平成11年1月1日現在